

美濃焼の“これから”を考えます

陶磁器試験場(☎59)8312)

酒器の鳴き声に、笑顔が咲き誇る

今月は、愛らしいウグイスの鳴き声が聞こえる酒器、『ウグイス徳利』、『猪口』を紹介します。



ピーツ、ピョッピョッ。酒の席でどこからかウグイスの鳴き声が聞こえる。耳を澄ませてみると、酒を注ぐ瞬間、猪口で酒を飲む瞬間に聞こえてくる。ウグイスが鳴くと、その愛らしい鳴き声にお互いに思わず笑みがこぼれてしまう。徳利は内部が特殊な構造で、空気が入り出すことでウグイスが鳴く仕組みだ。猪口は飲む瞬間、笛の部分に口を当てると音が鳴る。自然と笑顔が咲き誇る『ウグイス徳利』。この器で笑顔と共に飲む酒は、いつもより格別に「うまい」と感じるに違いない。

TOTTOKI作品は陶磁器試験場で
展示しています。

『ウグイス徳利』
『猪口』

作山窯(下石町)
勝股五美 さん(写真中央)



おわびと訂正 本紙10月1日号のTOTTOKIコーナーの中で、丸直製陶所「奥田正高さん」とご紹介しましたが、正しくは「奥田将高さん」の誤りでした。おわびして訂正いたします。

市長の部屋から

10月2日(日)

土岐津町の高山公園とその周辺で、今年で5回目となる「高山城戦国合戦まつり」が開催されました。地元高山の戦国武将隊らによる演舞や、武者行列、鉄砲隊による火縄銃の実演などが行われ、訪れた観客らを楽しませました。



高山城と言えば、今年7月、県内における里山整備事業の一環として、「高山城跡の森」が整備されました。その開所式の折も、高山城戦国武将隊の演舞を拝見しましたが、皆さん本当に回を重ねるごとに演技力、表現力が高まっていると感じました。



今後も、このように地域から土岐市を盛り上げていく取り組みの輪を、ますます広げていただければと思います。

土岐市長 加藤靖也